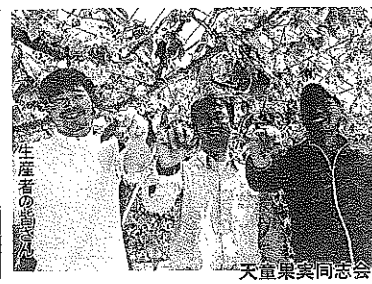


生活協同組合あいコープみやぎ 機関紙

あいあいあい

2012年6月11日号

発行 生活協同組合あいコープみやぎ理事会
〒983-0035 仙台市宮城野区日の出3丁目4番17号
TEL.022-284-7241 FAX.022-284-6973
http://www.mama.coop



さくらんぼ佐藤錦・バック
さくらんぼ佐藤錦・ケース
みちのくの初夏の味”さくらんぼ”を天童果実同志会からお届けします。品種は甘みの強い佐藤錦です。(山形県産)

『さくらんぼ佐藤錦』

「この時期だけのお楽しみ！」

おいしい果物の産地として有名な山形県天童市。そしてこの時期、宝石のように輝く真っ赤なさくらんぼ。天童果実同志会では化学肥料や除草剤は一切使わず、有機質肥料100%の堆肥で育てています。安全でおいしい作物作りに取り組んでいる天童果実同志会のさくらんぼ「佐藤錦」をぜひ！



2012年6月21日(木)

生協あいコープみやぎ 総代会に寄せて 生協あいコープみやぎ 理事長 吉武 洋子

2012年6月21日あいコープみやぎ第24回通常総代会、私の理事長として最後の仕事になります。

昨年3月11日は、あいコープみやぎの運動方針を、ますます旗幟鮮明にゆるぎないものにしました。逆に言うなら、福島第一原発事故による放射能汚染下において、食の自給と安全・自然環境保全・地域福祉推進を実現することが、あいコープみやぎが生協として存在する理由である、ということです。そして3年到達ビジョンは理念実現のための提言でありアクションプランです。これは組合員一人ひとりの関心と参加がなければ到底実現できないでしょう。

言うまでもなく、生協は組合員一人ひとりの利用・出資・運営参加によって成り立つ組織です。そして総代会は、生協の最高決定機関であり、事業活動方針を決める大切な場ですから、総代はもとより、多くの組合員が関心を持ち意見を寄せることが肝心で、それが生協の力になります。

ただ残念ながら、ここ何年間か総代会が「形骸化」しているように感じています。理事会による説明に終始し、議案をめぐる議論が殆どなく、発言者も限られて来ています。議論は議案書説明会で、総代会は採決の場であり議論の場ではないとの考え方もありますが、私は違うと思います。組合員の代表である総代が全員参加する総代

会での議論はとても大切です。

無論、総代会で全議案が可決されている以上、提案された方針に異論がなく議論にならないのであり、それを「形骸化」などと組合員に対して失礼だとお怒りの方もあって良いでしょう。しかし本当にそうなのでしょうか？失礼を承知で敢えて言うなら、議案書を読み込み問題点をチェックしていると胸を張れる組合員が果たしてどれだけののでしょうか？ひょっとして配布された総代会議案書を読んでいない組合員の方も多いのではないのでしょうか？もし私の勝手な誤解や杞憂でしたら嬉しい限りです。

生協は安全安心食品の販売店ではなく、協同の力で社会をより良く変えていく運動体です。老いも若きも女も男もハンデイのある人もない人も、誰もが心豊かに安心して暮らせる地域社会実現を目指しているのが、あいコープみやぎです。食の自給と安全、自然環境保全も同じです。3.11により、それらの実現はより困難になっていますが、組合員・職員・生産者が心を合わせ力を合わせ、千里の道の一步を、踏み出せると確信しています。

最後になりましたが、これまで私を支えてくださった歴代の理事、職員、そして誰より組合員の皆さんに心から感謝します。長い間本当にありがとうございました。

あいコープみやぎ

5月30日現在
6/21(木) 総代会
場所: エル・イー・ワル 大ホール
時間: 9:45~

6/29(金) 『シヤボン玉フォーラム in 東京』報告会
場所: エル・イー・ワル 大ホール(アエル28F)
時間: 10:00~12:00

6/28(日) Wa!わあ祭り
場所: 仙台郵政センター 7Fエスエフ
時間: 10:00~15:00

ジョイケア 専門家による無料電話相談

相談日		相談時間
7/10(火)	法律相談	13:30~15:30
	年金相談	13:30~15:30
7/10(火)	思春期相談	9:00~11:00
7/17(火)	子ども相談	10:00~12:00
	くらしの相談	10:30~12:30

*各相談日前週の金曜日(～15:00)までに予約してください。随時予約可能です。

*ジョイケア事務局 受付電話番号
電話 022-284-7277



報告 シャボン玉フォーラム in 東京 5/18~19

〈テーマ〉
いのちを豊かにつないでいく
～ 明日をつくるのは私たち ～

5月18日(金)と19日(土)に、東京大田区民ホールにてシャボン玉フォーラム in 東京が開催され、あいコープからは理事、石けん環境委員、職員の10名が参加しました。シャボン玉フォーラムは、協同組合石けん運動連絡会(以下、協石連)が組織・運営して年に1回開催される「石けん」を切り口に環境問題を考える全国規模のフォーラムです。

18日の全体会では、昨年度のあいコープの石けん使用率が前年度比で101.2%と伸びたので、協石連から表彰されました。表彰された団体の中に「150%」という伸長率の団体があり、驚いたと共に「自分たちの活動でもきっとできる!」という励みになりました。

全体会の基調講演は東京大学保全生態学研究室の鷲谷いずみ教授による「生物多様性と農業と原子力災害」でした。石けんから考えた環境問題を始め、今世界規模で進んでいる「生物多様性」の問題への取り組みを詳しく聞くことができました。どんな環境問題でも、地球規模で考えることが大事であるということ、生活を豊かにするための生産の現場をよく知ること、そして持続可能な一次産業を消費者の選択の力で実現することなどの話が印象的で、あいコープが行っている活動と同じだと感じました。6月29日に組合員への報告会を、エルソーラ仙台で行いますので、組合員はぜひ参加してください。全体会、分科会の様子を詳しくお話しします。

石けん環境担当理事 高崎かおり

原発に頼らない社会へ

「自然エネルギー・ナビゲータ」募集します!!

日本国内の原発がすべて停止してから1カ月がたちました。地球温暖化や電気料値上げなどをあげ、再稼働への圧力が強まっています。でも、私たちは原発に頼らなくても生活はできるはず!そこで、考えました。「あいコープの組合員にはきっと世の中の先を行き、省エネルギー、自然エネルギーの生活を実践している人がいる。その人達の実践を教えてもらい、自分達の生活を見直してみたい!きっと、楽しいだろうなあ。」

皆さんの省エネ、自然エネルギーの実践をぜひ、あいコープにお寄せ下さい!

理事 斎藤郁子

生産者つうしん!!

大震災から1年が過ぎ、さまざまな地域でさまざまな生産者の皆さんが東北復興のために努力を続けています。今回の塚本園さんは、福島原発事故後の昨年春の新茶の出荷を見合わせるという大変な状況がありました。あいコープとしても、長いお付き合いの生産者に早い選択でした。そして1年後の今年の新茶は、あいコープの放射能自己測定を行い、無事基準値以下を確認しています。買い支えていきましょう!!

「新茶を収穫しお届けできる喜び!」を 今年ほど感じたことはありません 塚本園

皆様方におかれましては益々ご清祥にて日々ご活躍のこととお慶び申し上げます。小生こと、本年の新茶は格別の思いをもって迎えました。昨年の東日本大震災、原発事故による影響はまだまだ収束の気配が見えず、日本全体が暗いトンネルに入ったような重苦しい空気に包まれています。しかし、誓のさえがけに心癒され、桜の花に春の訪れを実感し、力強く芽吹いたお茶の新芽に勇気をもらい、日々の仕事にいつにも増して感謝の念と心身の充実感を覚えている今日この頃です。

昨年のあのあのようなかたの中、多くの激励のお言葉をいただきました。どんなに勇気づけられたか... 本当に感謝の言葉もございません。只々伏して御礼申し上げます。

塚本園 塚本忠紹



新茶 深山



塚本忠紹さん

職員企画 エリア交流会

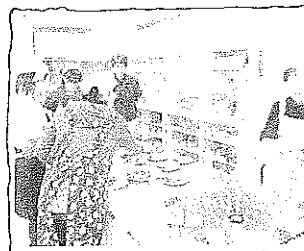
〈報告〉

5月23日(水)

泉A・B地区:加茂市限セター

泉Eエリア交流会、大成功でした!!

今回のエリア交流会で職員自ら試食に出したのは、あいコープ自慢の「じもとん」を使ったあいばらんど料理。泉地区の組合員さんが応募してくださったあいばらんどレシピを使いました。組合員の皆さんにあいコープの豚肉の美味しさを伝えるために、いろいろ勉強しました。養豚のしくみ、BMW技術、食料自給率、GMO問題、



どれも難しい内容ばかりで、どう説明しようか悩みました。一つの商品について深く掘り下げていくことで、あいばらんど知識がひろがりました。あいばらんど料理は、とても評判がよく、冗談を交えつつ楽しく組合員の皆さんと交流できました。ゲストさんがあいコープに加入してくれ、とても嬉しかったです。皆さんもお近くのエリア交流会に参加してみてください。

泉Eエリア 杉山亮平